

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果 児童発達支援

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスそらまめはうす					公表日	令和8年1月26日				
						利用児童数	18名				
								回収数	15名		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1			・サーキット等の運動は文教府体育館に行ったり公園で遊んだりひのび活動させてもらっている。・公園や体育館で十分活動してもらっている。	事業所が手狭なので大きなスペースが必要な時は文教府の体育館や交流館でサーキットや運動を行った。				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	2			・一人ひとりしっかり見てもらっていると思う。	ほぼほぼマンツーマン支援が行えたと思う。				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15									
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					・居心地がいいのか「まだ帰りたい」と言っている時があった。				
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15				・スケジュール表を作ってもらい（家でも）一緒に活用している。	家庭でも実践してほしいことは支援グッズを作成し提供している。				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15									
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					・知的障害と診断された時、夫婦の気持ちや話を聞いてくれた。	常に親の不安や困り感に寄り添い前向きになれるようにサポートしていくことが何より大切と思って実践を心掛けている。			
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14				1					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15									
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14				1	・お買い物がすごく楽しかったようで祖父母にも自慢していた。	その年齢に必要な支援、身に付けておくべきことを念頭に立案している。			
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	2	5			交流する機会はない。			
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14			1						
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15									
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15					・家族と一緒に参加できる研修会を増やしてほしい。・小学校進学に向けた相談会に参加できなかった。	年一回教育委員会の方を講師に招き進学に向けての相談会を実施している。・保護者の会も年2回実施している。親子で参加できる会も検討する。			
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	15					・視機能の課題について眼鏡の練習やビジョントレーニング等よくしてもらっている。	常に共通理解が持てるようにコミュニケーションを密に取ることを心掛けている。			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15					・相談ノートにたくさん書かせてもらっている。助かっています。	いつでもやり取りできるように相談ノートをすべての保護者に配り、lineなどでやり取りを行い迅速に対応できるようにしている。			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15									
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	3			2	・父母の会の開催をもう少し増やしてほしい。	スタッフの手も借りることから平日の午前中にしか開催できないので仕事で参加できない保護者も多い。土曜日等の開催も検討したい。				

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				いつでもやり取りできるように相談ノートをすべての保護者に配り、lineなどでもやり取りを行い迅速に対応できるようにしている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1		1	・ラインで毎回写真を送ってもらっているのでどんな活動したかがわかってよい。 個々への発信は手厚くしていると思うが全体的な周知は不足している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			1	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		5	・訓練を実施しているかはわからない。 ・訓練は十分には行えていない。活動に組み入れていく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1		7	・訓練を実施しているかはわからない。 ・訓練は十分には行えていない。活動に組み入れていく。 ・毎年消防署への見学は行っている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	1		2	・訓練は十分には行えていない。活動に組み入れていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11			4	・なっていないのでわからないとした。 ・ちょっとした怪我でも丁寧に対応してくれている。 ・実際に大きな事故やケガはなかったがどんな些細な事でも保護者に報告を行った。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				・そらまめでしたこと、できたことを話してくれる。行くのが楽しみで自分で身支度ができるようになった。 ・利用児、保護者共にそらまめはうずを信頼し利用をさせていただけたかと思う。これからも当事者さんたちと共に歩んでいくという姿勢を守り、更に何が必要かを常に考え試行錯誤しながら進んでいきたい。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15				・前日から楽しみにしている。 ・そらまめ以外の日でもよく話に出て来る。楽しんでいるようだ。 ・毎週金曜日の利用を楽しみにしている。友達と会えることも楽しみな様子。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・楽しくて仕方がないようです。困りごとと一緒に考えてくれたり話を聞いてくれたり、夫婦も心強いです。とても満足しています。